

類別 機械器具 06 呼吸補助器  
管理医療機器 一般的名称 救急蘇生マスク JMDN 36066000

## 販売名 アンブ レスキューマスク

### 【警告】

#### 使用方法

- ◆換気が正しく行われていることを胸部の動きから目視確認してください。
- ◆マスクを使用する前に、マスク換気とCPRについてのトレーニングを受けておいてください。
- ◆ご使用前に破損・劣化などのないことを確認してください。
- ◆使用中は、患者さんや本品に異常がないことを絶えず観察してください。異常が見られるときは、患者さんが安全な状態で、本品の使用を止めるなどの適切な措置を講じてください。

### 【形状・構造及び原理等】

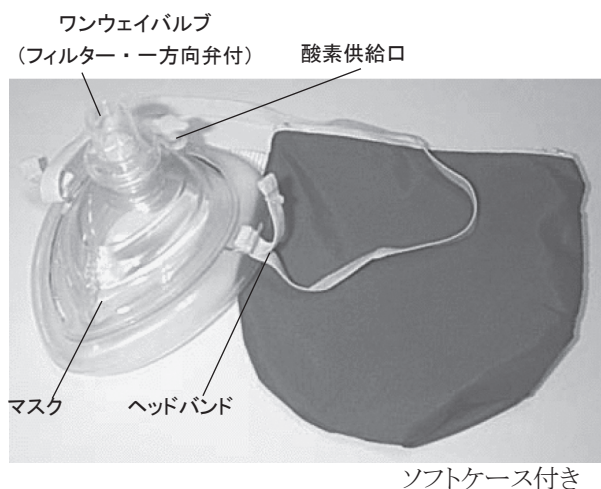
#### 1. 構成

マスク(注)、添付文書

(注)ソフトケース付、ハードケース付、ケースなしの3タイプがあります。

#### 2. 寸法及び重量

110(幅)×135(高)×45(奥)mm、117g



#### 3. 原理

マスクが顔に密着し、ワンウェイバルブからエアーを吹き込むことによって、マスクからエアーが患者さんに送られます。肺からのガスは、マスクについている一方向弁によって、エアーを吹き込んだ口やフィルタ側には流れず、一方向弁の周囲から外気に流れます。

### 【使用目的、効能又は効果】

\* 救急蘇生マスク、人工呼吸器用マスク、空気・酸素マスクの

定義から逸脱しない使用目的、効能又は効果の範囲で使用される器具です。

具体的には、心肺蘇生(CPR)時に患者に酸素を投与するため、口と鼻に設置する柔軟な円錐状の器具をいいます。マウス・ツー・マスク蘇生法の代替とすることを目的としているため、交差感染を防ぐことができます。CPR訓練時に人体模型にも用います。一方向弁又はその他のコンポーネントを備えるものもあります。

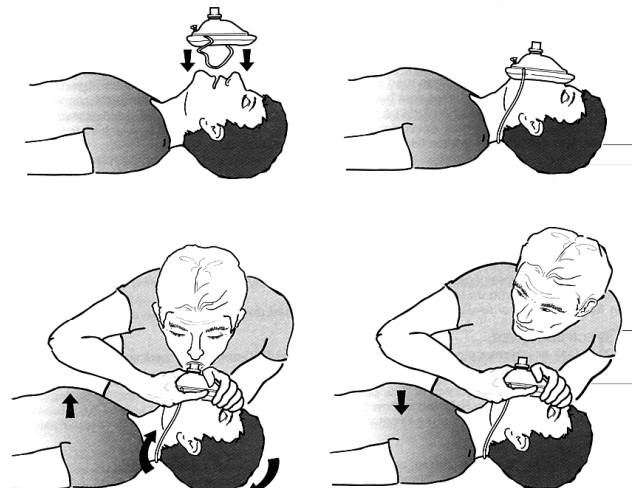
### 【操作方法又は使用方法等】

このマスクは顔をシールし、口と鼻からの同時換気を可能にします。このマスクを使用する前に、マスク換気とCPR(心肺蘇生訓練)についてのトレーニングを受けておいてください。アンブ社製心肺蘇生訓練モデル「アンブマン」を使って、このトレーニングを受けておかれることをお勧めします。

このマスクにはフィルタと一方向弁が付いたワンウェイバルブが付いており、救助をする方と受ける方の唇が直接的に触れることがなく、交差感染を防止します。

#### 1. 患者さんへの使用

- ① ケースからマスク(ワンウェイバルブ付き)を取り出してください。指で柔らかいドーム部を押し出してください。一方向弁が正しく取り付けられていることを確認してください。
- ② 保護用の手袋をはめてください(入手可能時)。
- ③ 気道から異物を取り除いてください。
- ④ 患者さんの口と鼻をマスクで覆ってください。マスクの端を下唇の縁に当て、マスクを当てた状態でも口が塞がっていないようにしてください。ヘッドバンドを患者さんの頭に掛け、親指と人差し指を使ってマスクをホールドし、他の指で下顎(耳たぶの前)を持ってください。



上方向に引っ張り、気道を開き、マスクから漏れのないようにしてください。

⑤ワンウェイバルブから患者さんに2回、息を吹き込み、患者さんの胸の動きを観察してください。患者さんの胸が動かない場合、換気がうまく行くまで、首と顎の位置を変えてください。

⑥大人の場合は5秒毎に、小児・幼児の場合は3秒毎に換気をしてください。患者さんが十分な呼吸を再開するまで、あるいは、より高度な治療が行われるまで、換気を続けてください。

注：患者さんが嘔吐した場合、このマスクをはずし、気道とマスクをクリーニングしてください。この際、手袋等で感染防御をしてください。マウスピースや皮膚などが汚染された場合、直ちに汚染された部位や場所をアルコールで拭いてください。すぐに、救命救急のため換気を再開してください。

## 2. 小児・幼児への使用

小児・幼児に使用する場合、マスクを反転させることで、顔へのフィット性が良くなる場合があります。マスクの鼻側部分（細くなっている側）を小児・幼児の顎側に置いてください。「1. 患者さんへの使用」に書かれている方法を3秒毎に換気ください。

## 3. 酸素投与（オプション）

マスクを使って酸素を追加投与できます。酸素チューブを酸素供給口に取り付け、酸素流量を設定してください。患者さんが自発呼吸をしている場合、ヘッドストラップを使って、マスクを患者さんに固定してください。患者さんが自発呼吸していない場合、マウス・ツー・マスク換気をただちに始めてください。マスクに酸素を追加することによって、患者さんに送られるガス中の酸素濃度を上昇させることができます。救助者へは酸素による影響はありません。

## 4. 他の人工呼吸器との併用

このマスクは蘇生バッグと併用できます。併用時はレスキューマスクからワンウェイバルブをはずしてから、蘇生バッグに取り付けてください。

### 【使用上の注意】

#### その他の注意

◆保管中は水のかかる場所、高温多湿な場所、直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所、ガスを発生する恐れのある化学薬品の保管場所、空気中に塩分・イオウ分など本品に有害な成分を含んでいると思われる場所、本品に悪影響を生ずるおそれのある場所を避けてください。

◆パストツール殺菌、煮沸、ガス滅菌、オートクレーブはできません。

### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

保管環境温度：-45～+71℃

保管環境湿度：10～100%（非結露）

作動環境温度：-45～+60℃

### 【保守・点検に係る事項】

#### 1. 使用者による保守点検事項

##### <クリーニング・消毒>

クリーニングおよび再使用できます。

- ①洗剤入り温水でマスクを洗い、清潔な水でリンスして（濯いで）ください。
- ②漂白剤と清潔な水を1:64の割合で希釈し、希釈した液にマスクを10分間浸してください。
- ③新しい清潔な水で再度、リンスし、完全に乾燥させてください。
- ④グルタルアルデヒド系薬剤で消毒できます。
- ⑤ワンウェイバルブはディスポーザブルです。一人の患者さんに使用したら、破棄してください。
- ⑥パストツール殺菌、煮沸、ガス滅菌、オートクレーブはできません。

### 【包装】

1個/袋または20袋/箱

### 【主要文献及び文献請求先】

- \*アイ・エム・アイ株式会社 救急・教育部
- \*\*住所：〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12
- \*\*TEL：048-968-4442
- E-mail：support@imimed.co.jp

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社  
住所：〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12  
TEL：048-988-4411（代）

#### \* 製造業者名（国名）：

製造元：Ambu A/S（アンブ社）（デンマーク）  
製造所：Ambu Ltd（アンブ社）（中国）